

「介護等の体験台帳（様式6号）」の備考欄に割印をすること

(様式5号)

(特例法施行規則第4条第3項関係 別記様式)

[特殊教育諸学校 → 体験修了者
社会福祉施設等]

証 明 書

本籍地・氏名・生年月日は
学生の記入でも可

本籍地 長野県
氏 名 長野 太郎
平成〇〇年〇月〇〇日生

上の者は、下記のとおり本施設において、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律第2条に規定する介護等の体験を行ったことを証明する。

枠内は必ず受入事業所で記載すること

記

① 期 間	② 学校又は施設名及び住所	体験の概要	③ 学校又は施設の長の名及び印
令和7年8月25日 ～令和7年8月29日 (5日間)	〇〇〇デイサービスセンター 長野市南長野幅下692-2	高齢者介護等	施設長 長野 一郎 公印

休日等を挟み、5日連続でない日程になった場合は、2段に分けての証明でも可（※留意事項参照）

・直接体験した施設名を記載
・住所

「職名」「長の氏名」を記載し、
公印押印

備考

- 「期間」の欄には、複数の期間にわたる場合には期間毎記入すること。
- 「体験の概要」の欄には、「高齢者介護等」「知的障害者の介護等」等の区分を記入すること。